

4

ArteKodomotoki

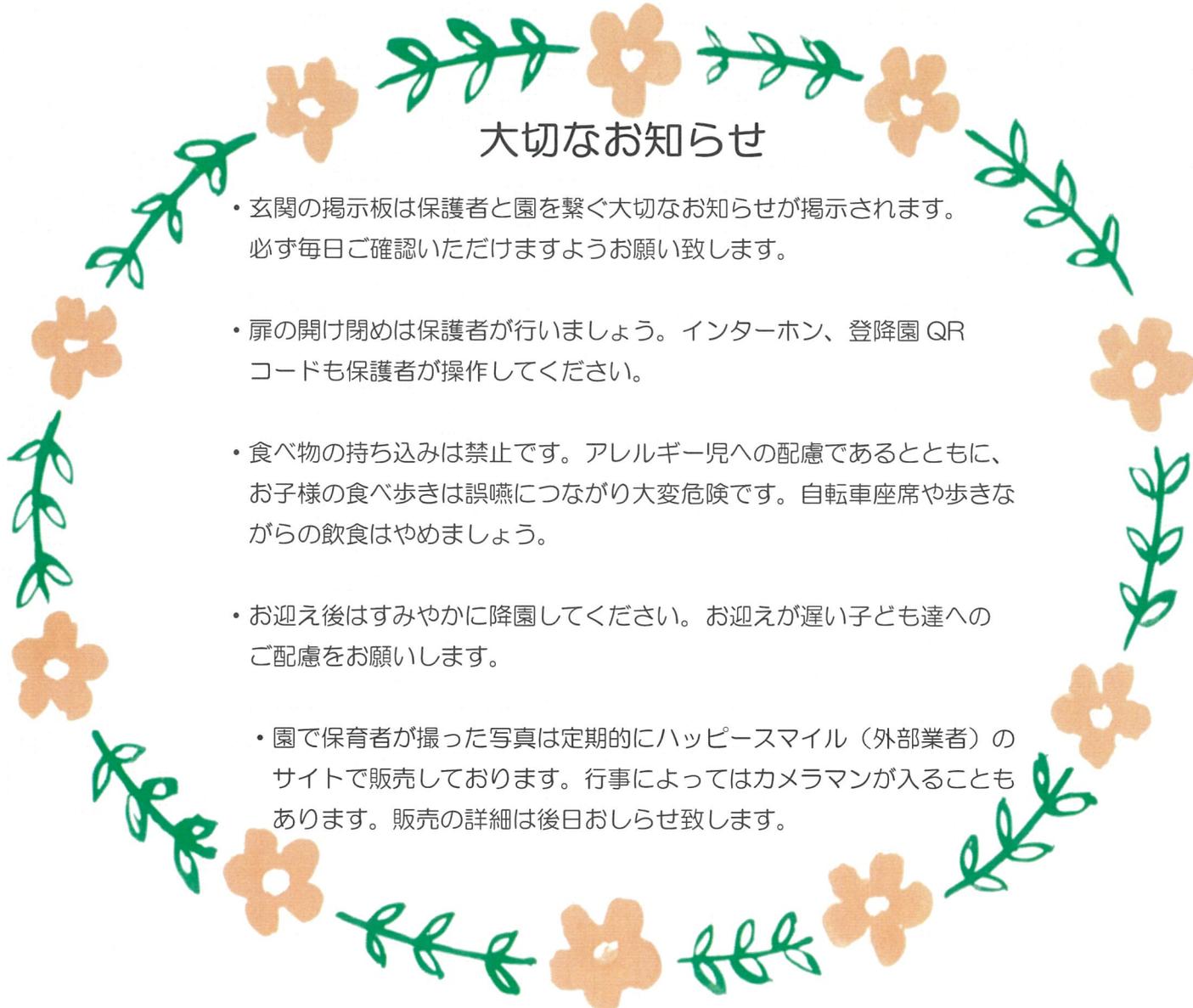
社会福祉法人 種の会 アルテ子どもと木幼保園

〒164-0001 中野区中野 1-59-5

Tel 03-3365-0602

ホームページ URL <http://www.tanenokai.jp/>

2021. えんだより



## 大切なお知らせ

- 玄関の掲示板は保護者と園を繋ぐ大切なお知らせが掲示されます。必ず毎日ご確認くださいませようお願い致します。
- 扉の開け閉めは保護者が行いましょう。インターホン、登降園 QR コードも保護者が操作してください。
- 食べ物の持ち込みは禁止です。アレルギー児への配慮であるとともに、お子様の食べ歩きは誤嚥につながり大変危険です。自転車座席や歩きながらの飲食はやめましょう。
- お迎え後はすみやかに降園してください。お迎えが遅い子ども達へのご配慮をお願いします。
- 園で保育者が撮った写真は定期的にハッピースマイル（外部業者）のサイトで販売しております。行事によってはカメラマンが入ることもあります。販売の詳細は後日お知らせ致します。

April 4 2021						
sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
				1 新入進級 お祝い会	2	3
4	5	6 音楽あそび	7 発育測定	8 運動あそび	9	10
11	12	13 音楽あそび	14 0歳児健診	15 運動あそび	16	17
18	19	20 おはなし びっくり箱	21	22 運動あそび 0歳児健診	23 誕生会	24
25	26	27 音楽あそび 避難訓練	28	29 昭和の日	30	31

## ご入園、ご進級おめでとうございます



園長 山田寿江

草花が華やかに彩る季節となりました。屋上のぶどうの樹には、新芽が芽吹き始めています。いつの日か、たわわに実るぶどう棚となることに期待に心が膨らみます。様々な種類の植栽が次々と花を咲かせることでしょう。柑橘類やびわ、ブルーベリーの実りも楽しみです。

2階の畑には、「すずしい」ことボランティアスタッフの鈴木さんと子ども達でジャガイモを植えてくれました。陽当たりも良く、栽培にも力が入ります。今から収穫が待ち遠しいですね。今年は、子ども達と一緒にいろいろな野菜を育てていく予定です。

### 新しい出会いは、絆づくりの始まり ~みんなでみんなをみていく~

日々のやりとりを通して少しずつ信頼関係を築いていきます。緊張がほぐれる頃には、疲れも感じるかもしれません。焦らずにゆったりした気持ちで過ごしていきましょう。泣くこともありますが、仲良くなるための通り道です。笑顔になる日は、そう遠くはありませんよ。

進級し、より良い自分でありたいと背伸びをすることがあります。園ではしっかり者なのに、お家では甘えん坊で大暴れ…なんてこともよくあります。家庭でエネルギー補給をすることで、園で頑張りがきくのですね。友だちとの集団生活は、小さな赤ちゃんにとっても社会生活の場となります。いろいろなことがある毎日ですが、おおらかに受け止めていって下さい。

子育てに悩みはつきものです。大変さの真ただ中では、見通しの持てないこともあります。忍耐や時間が必要なこともあるでしょう。子どもは、たくさんの人とのふれあいや関わりの中で豊かに育つ力があります。成長は、らせん階段を昇るように、同じ景色が見えていても一段ずつ昇っているものです。大人だって成長中、一人で頑張らずに仲間を増やしていきましょう。

### 人との関りを通して対話を大切に

0～2歳児クラスは連絡帳で、幼児クラスは掲示で日々の活動の様子をお伝えしていきます。どんなことがあったのか、お子さんとやりとりを楽しんで下さい。事務所前には食育コーナーも設けました。給食見本や食に関わるいろいろなものを展示していきます。

誕生会は、3～5歳児のグループがプランナーとなり開催します。年長児がリーダーシップを発揮する機会ともなります。取組みのプロセスは、写真や文章で紹介するドキュメンテーションをご覧ください。自分の考えを伝えつつ友だちの意見にも耳を傾ける対話の経験としていきます。「何ができたか」よりも「何を学んだか」を大切に進めていきたいと思っています。

保育者が主体的に子ども達と関わり、子ども達の興味や関心を引き出しながら、その主体性を活動へつなげていけるようスタッフ全員で役割を果たしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



ガラスのお皿に水を張り、春の花を浮かせてディスプレイしています。

乳児クラス子ども達が散歩から戻ってきました。数人がお花の周りに集まり、ガラスのボールに入った水面をビシャビシャと乱暴に叩きました。すると、近くにいた男性保育士が「見て見て、お花さん可愛いね。ほらすごく可愛い。どんな匂いがするのかなあ、優しく触ってみようか」

その声かけで、場の空気が一変しました。「かわいい！ツンツン」と人差し指を慎重にお花に近づけます。「ふわふわ〜」保育者も一緒に触り「本当だ、ふわふわでやわらかいね。ピンク色で可愛いな。あっちにはオレンジ色もあるよ」

水面を叩いた子ども達をただ注意するのではなく、違う見方を伝え一緒に花の美しさを味わう。植物は生きている、だから大切に扱う。大人が物にどう向き合うかを子ども達はよく見えています。



2階にもお花を展示し、好きな時に描けるコーナーを作っています。年長児が描く様子は4歳児、3歳児にも影響を与えました。

表紙の水彩画は卒園した子ども達が描きました。今年度は子ども達が描いた絵を園だよりの表紙で紹介していきます。

主任 黒木



アトリエは・・・

主体的で対話的な深い学び（アクティブラーニング）の場です。

子ども達が気づいたことや発想を形にしていく空間です。

子どもたちの興味のあることや関心のあることに主体的に取り組み、物や友達と対話しながら深い学びを生み出す場です。

子ども達の取り組みは、その活動のプロセスを写真と文章で記録し、ドキュメンテーションとして発信していきます。

# 職員紹介

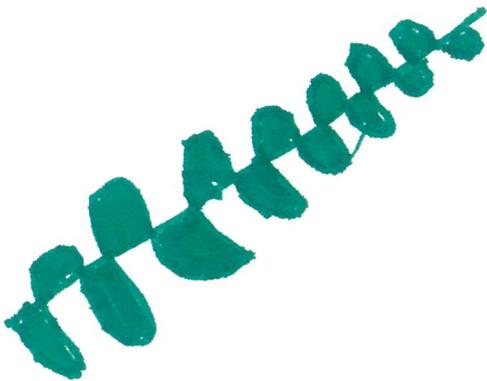


統括園長 とつか先生  
中野の子ども達と過ごす日々。  
早い早い4月より3年目。子ども達には“つぼみ先生”と呼ばれて“ハ～イ”楽しい時間です。



社会福祉法人種の会理事長  
かたやまよしのり先生  
いつも好奇心と探究心いっぱい  
の理事長です。保育もできて、  
子どもから「よっぴー、よっぴー」  
と親しまれています。

園長 やまだ先生  
子ども達の笑顔がエネルギー源！  
一緒に泣いて、笑って、怒って、喜んで、  
かけがえのない今を大切にしていきたいと  
思っています。よろしくお願いします♡



主任・アトリエ担当 くろき先生  
屋上園庭にも沢山のお花が咲き始めま  
した。子ども達と一緒に植物や虫と触  
れ合いながら、色々なアート活動をし  
ていきたいです。

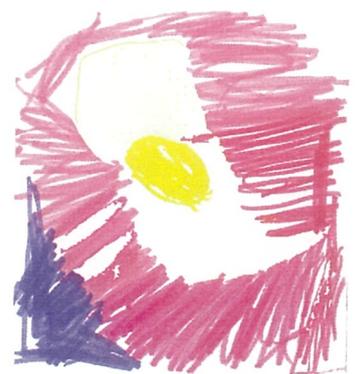


保健師 きみしま先生  
子ども達の側にそっと一緒に  
いたらいいなと思っています。  
よろしくお願いします。

看護師 こぐれ先生  
イヌ、ネコ大好きです。我家に  
新たにゴールデンの子犬が家族  
の仲間入りしました。  
こぐ先生と呼んで下さい。

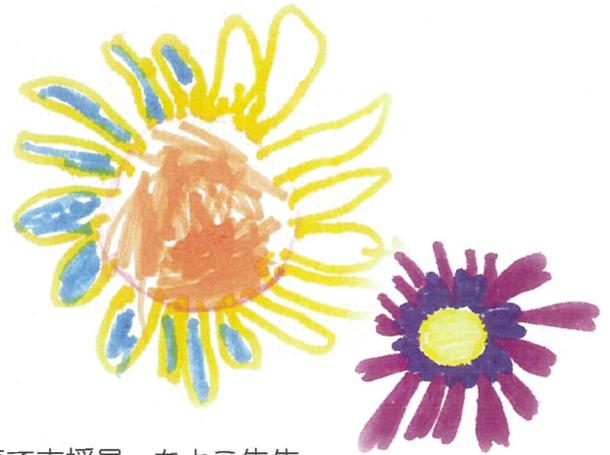
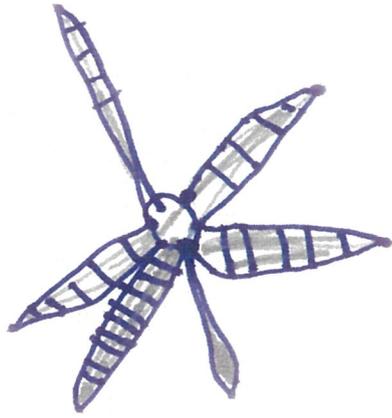


事務員 みやじま先生  
えん（園）の下の力持ちで頑張っています。  
宜しく申し上げます。



地域環境員 とみ先生

こんな歳ですが～。毎日、子ども達からエネルギーをもらい、夜は大好きなビールでアルコール消毒をしています。もう少しの間、頑張りま～す。



子育て支援員 ちよこ先生

子ども達の側にいることが嬉しく、幸せを感じています。料理することが大好きです。「美味しい」の言葉が大好きです。ちょっぴり歳を重ねてますが宜しくお願い致します。

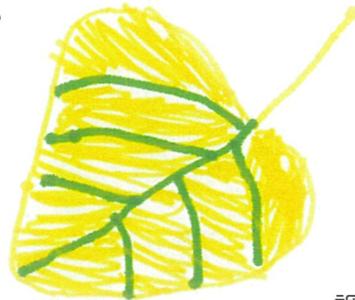
## 給食室

安心・安全でおいしい給食作り、その時期にあった旬の素材を活かした献立作り、食育を行っていきたいと思います。1年間よろしくお願い致します。



栄養士 あいざわ先生

子どもたちが食べやすいメニューはもちろん、初めてのメニューでも好きになってもらえるよう献立作りを工夫していきたいと思います。よろしくお願い致します。

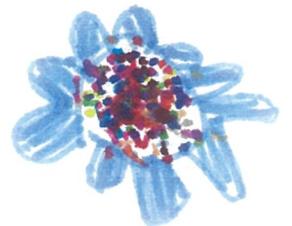


調理師 やまもと先生

趣味はネイルアートとアニメを見ることです。給食を通して子どもたちの笑顔を増やすお手伝いができたら嬉しいです。よろしくお願い致します。

調理師 みしま先生

子どもたちが楽しみになるような、おいしい給食づくりを目指して頑張ります。



調理員 かわむら先生

食べる事もご飯を作ることも好きです。よろしくお願い致します。

# 0さいアート組

入園おめでとうございます。  
子ども達の成長を保護者の方々と一緒に見守り、  
喜び合える温かなクラスにしていきたいと思ひます。  
よろしくお願ひ致します。

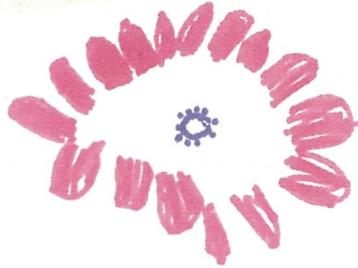


くりた先生

子ども達が安心して一日を過ごせるように、一人ひとりの気持ちに寄り添い、丁寧な保育を心掛けていきます。  
一年間どうぞよろしくお願ひ致します。

きょうた先生

やわらかくて温かい雰囲気の中で、子ども達がのびのびと自分の世界を広げていけるような関わりを心がけていきたいと思ひます。  
一年間よろしくお願ひいたします。



とほり先生

初めての保育園、初めての先生、初めてのお友達…。子ども達のいろいろな初めてを一緒に経験していきたいです。ピアノが弾けるので、音楽あそびもたくさんしましょうね♪



せのお先生

日々の生活の中に英語を取り入れて、楽しんで自然に英語に親しんでいけるようにしていきたいと思ひます。一年間どうぞよろしくお願ひ致します。

# 1さいアート組

歩行も安定し今までよりも広い世界へと興味が広がっていきます。  
「これはなんだろう?」「どうなるのかな?」という子どもの気付きや発見を大切に、充分取り組める環境を作っていきたいと思ひます。



みさこ先生

子どもと一緒に元気100倍で、思いっきり遊んで食べて心も体も大きくなりたいと思ひます。



じゅん先生

こんにちは!太陽の光をいっぱい浴びたい純です。  
ということで今年の目標は晴れ女!  
たくさん笑って時には泣いて。1歳アート組、濃い1年になりますように!



あめみや先生

物作りに没頭するのが目下のリフレッシュ。今はあみぐるみに夢中です。そのうち子ども達との遊びの中にも取り入れて一緒に楽しめたらいいなあと思ひています。



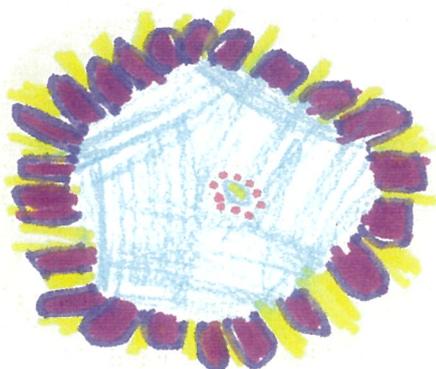
## 2さいピコ組

主張が強くなり、何でも自分でやりたがる時期。難しい事は、さりげなく手伝いながら、成長を見守っていけたらと思っています。



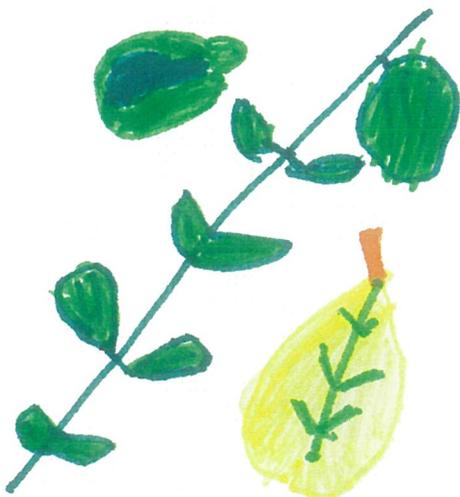
いく先生

ダンスとラーメンが好きです!子どもたちの好きなことや興味のあることでたくさん遊びたいと思っています。一緒に子どもたちの成長を喜び合えたらと思います。



あんど先生

昨年度はカブトムシ116匹育てました。今年は何匹生まれるかな。いろいろなことに興味を持ち、笑顔いっぱいのクラスになるよう努めて参ります。何かご心配なことがあるときは遠慮なくお声掛けください。全力でサポートします。



けいすけ先生

初めまして!幼児クラスから来ました。子ども達や保護者の方と早く信頼関係を築いていきたいと思っています。宜しくお願いします。



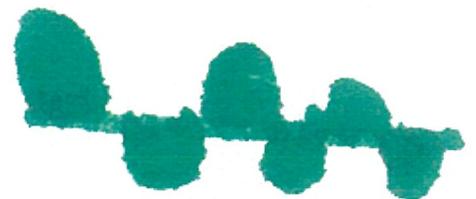
ゆりな先生

今年度も引き続きよろしくお祈いします。また、みんなと楽しい時間を過ごせると思うとわくわくするゾ♪ピコ組ファイヤー!!! (しんちゃん好きにはわかる)



## 3さいナノ組

できることは何でも自分でやってみたい。そんな気持ちを大切にしながら、大好きなことにじっくり取り組んでいきます。友達と遊ぶことが増えるのでトラブルもありますが、関わり方を一緒に考え、あたたかなクラスにしたいです。



みほ先生

昨年度に引き続き担任をさせていただきます。たくさんの楽しい時間をまたみんなと過ごせるのがとっても嬉しいです。そして新しいお友達もたくさん♪わくわくドキドキですが、笑顔いっぱいみんなと過ごしていきたいなと思います!!! よろしくお祈いします!

# 4さいナノ組

泣いたり笑ったりしながらたくさんの感情に出会う  
4歳児クラス。お友達と一緒にたくさんの経験が  
出来るように活動を考えていきます。

いくみ先生

食べることと海外旅行が大好きです!次に行く  
美食の街とのんびり過ごせる島を探している  
のでおススメがあったらぜひ教えて下さい!



ゆきこ先生

ディズニーソング、ミュージカルが大好きです!  
ピアノが得意なので色々な曲に触れ、たくさん  
歌っていきたいと思います。休みの日はヨガで  
リフレッシュしています!

# 5さいナノ組

ついに最年長クラスになりました。自分の考えを伝えたり  
友だちの声を聞いたりして思いやりのあるクラスを目指し  
ます。達成感や充実感を味わえるように、子どもたち主体  
の楽しい遊びを取り入れていきます。

まりこ先生

旅行が大好きです。温泉があれば最高~!食べ物は海老と  
果物が大好物で、いくらでも食べられます。  
休みの日にフルーツパフェを食べるのが密かな楽しみです。



Atelier

いちぜん先生

『千と千尋の神隠し』の釜爺(かまじい)は  
湯屋『油屋』のボイラー室にいます。  
『アルテ子どもと木幼保園』の一然(いち  
ぜん)は園舎1階のアトリエにいます。  
きっと同じような感じです。  
どうぞよろしくお願ひ致します。



English immersion

くりす先生

Hello! I'm Christelle Gaillard. I speak  
English and French. I love talking to the  
children in English, teaching them cute  
nursery rhymes and fun games.  
I also like drawing pictures and learning  
how to fold origami animals.



# Lunch & Snack time

## 食育だより

ご入園・ご進級おめでとうございます

柔らかな春の日差しの中、新年度がスタートしました。

入園、進級と喜びの中にも不安や戸惑いのある季節ですが、たくさんのお友達との時間やみんなで食べる給食など、楽しい出来事が沢山待っています。新しい環境で、食欲が落ちることがあるかもしれませんが、無理せずゆったりとした気持ちで一緒に見守っていきましょう。

安全でおいしい給食が提供できるよう努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

保育園の給食献立はこのように考えて作成しています！



食事摂取基準を満たした献立



変化を持たせる調理方法  
(煮る、焼く、揚げるなど)



見た目にきれいな  
色のとりあわせ



みんなが喜ぶ手作りで  
おいしいもの



衛生的に調理が  
できる献立



嫌いなものでも  
少しずつ食べら  
れるような工夫

季節の味を  
生かした献立



ぼくは、元気いっぱい

**春キャベツ!**



今が旬! このコーナーでは旬の食材を紹介していきます。

1年中キャベツはあるけど、ぼく、春のキャベツは  
「新キャベツ」「春キャベツ」って呼ばれているんだ!

冬のキャベツより、葉が柔らかくて甘味があるんだよ!

ぼくには、風邪や傷を治りやすくする**ビタミンC**が  
含まれているんだ。

ビタミンCは熱に弱いから、サラダにして食べるのがオススメ!

ぼくを選ぶ時は、芯の切り口が小さくて巻きのゆるいもの、  
葉が鮮やかなグリーンで、全体にツヤとハリがあるものを選んでね!



# 4がつのほけんだより

ご入園、ご進級おめでとうございます。新年度を迎え、ひとつ大きくなった！という喜びと期待いっぱいの笑顔に毎朝であえること、とても嬉しく思います。保健に関する情報を「ほけんだより」を通してお伝えできたらとおもっています。どうぞよろしくお願ひいたします。



## 生活リズムを整えよう！

環境が変わった4月は生活リズムを改善するよい機会です。正しい生活リズムを身に付け、健康な体をつくりましょう。

### 早寝早起きをしよう

睡眠は、脳や体の発育も促す大切な時間です。夜は9時頃までに眠り、朝は7時頃までに起きられるように習慣付けましょう。



### ご飯はしっかり食べよう

朝ご飯を食べると体が目覚め、その日1日を元気に過ごせます。朝ご飯はよくかんで、しっかり食べましょう。

### うんちは出たかな？

朝ご飯を食べると腸の動きが活発になり、排便しやすくなります。朝ご飯の後はトイレに座る時間をつくりましょう。



## 園医さんをご紹介します

矢野クリニック：矢野先生

中野区中野3-28-21

Tel 03-5341-3131

診療時間 9:00~12:30 15:00~18:30

休診日 木・日・祝祭日

### 今月の予定

発育測定 4月7日(水)

0歳児健診 4月14日(水) 22日(木)

保健行事は日程が決まり次第、保健だよりや掲示でお知らせします。



## 登園前に体調チェックしよう



毎朝、登園時に健康観察を行っています。ご家庭でも登園前に次のようなポイントでチェックを行ってみてください。心配な事がありましたらお声かけください。



- 熱はありませんか？
- 元気よく起き、機嫌はいいですか？
- ぐずってばかりいませんか？
- 顔色はよいですか？
- ミルクはよく飲みましたか？
- いつも通り食欲はありますか？
- 鼻水や咳は出ていませんか？
- 湿疹・発疹はないですか？
- うんちは出ましたか？
- 嘔吐・下痢はないですか？

小さい子ほど症状が悪化しやすいものです。朝の忙しい時間帯ですが「見て」「触って」確認をよろしくお願ひします。早めに受診をしましょう。

新しい年度になりました。子ども達は昨年度の終わりからひとつ上のクラスの部屋で生活し、新年度からの環境に慣れてきました。

そして4月、担当する保育者も変わり本格的に新しい生活がスタートします。

# Atelier



## 「環境は、第三の先生」

以前、海外の保育施設について学ぶ機会があり、その環境の素晴らしさに驚かされました。そこで学んだ中に、次のような言葉がありました。

「環境は、第三の教師（*Environment as a third teacher*）」

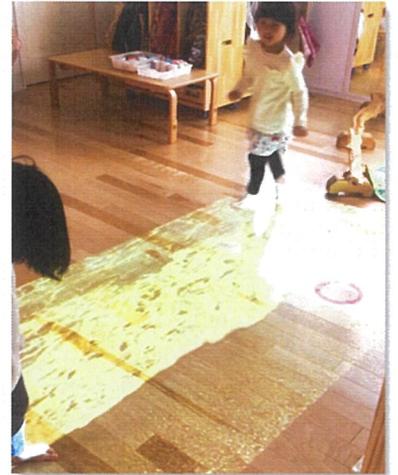
その国の幼児教育施設では、通常各クラス2名の保育者が配置されます。そして保育環境は三人目の保育者、つまり「第三の教師」として子ども達の成長に大きく関わっていると考えています。

もちろん私達の園でも、保育環境についてとても重要視しているのは言うまでもありませんが、先日「アートと遊び」の切り口で保育環境を変化させ、子ども達の感性を刺激する活動を行ったのでご紹介します。

ある雨の日、2歳の子ども達が保育室を離れ1階のホールで遊んでいました。その間に保育者が室内にプロジェクターを設置、そして保育室の床に海の波の動画を投影して子ども達が戻るのを待ちました。

ホールから戻った子ども達はビックリ！！始めはこわごわと見ていた子も、波打ち際からそっと足をつけます。一度飛び込んでしまえばもう大丈夫。寄せては返す波に合わせて小走りする様子は、まるで本当の海で遊んでいるかのようです。ほらほら、とうとう元気な男の子二人が波の中に飛び込みました。

海の次は川の流れ。子ども達はキラキラ光る川の中で優雅に泳ぐ鴨を追いかけます。おや、大急ぎでままごとコーナーに行ったSくんは、そこから鴨のエサを探して来たようです。



見慣れている生活環境を、非日常的な環境に。そんなことができるのもアートならではの、子ども達はその中でどのような感覚を楽しんでいるのでしょうか。

大人は過去の経験から、ついつい頭の中だけで理解しようとしてしまいます。しかし子ども達は、このバーチャルな環境をも新しいリアルな経験として感じ取り、難なく自分なりの関わり（遊び）を見つけています。室内に出現した海に「水族館みたい！」と興奮したり、水面をスイスイ泳ぐ鴨にそれこそ

バーチャルな食べ物を与えようとしていたり、これまでの経験を生かし積極的に楽しもうとします。

この日、子ども達が全身で動画に飛び込み、感じ、考え、遊びを楽しむ姿から、大人の私達こそもっともっと環境に能動的に関わるべきではないかと教えられる思いでした。

（文責：一然）

